



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

三条北ロータリークラブ週報

2017-2018年度

国際ロータリー会長：イアンH.S. ライズリー「ロータリー：変化をもたらす」

第2560地区ガバナー：新保 清久「クラブと地区の変革をめざそう」

— Making A Difference in Club and Our District —

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリーの魅力を再確認し、ともに変化をもたらそう」

会長：洪谷 義徳

幹事：石黒 隆夫

SAA：松山 浩仁

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP: <http://www.sanjo-nrc.org>

AD: north@sanjo-nrc.org



例会日 2017. 7. 25

累計No.1463

当年No.4

本日の行事：「公式訪問事前訪問」

- ◆本日の出席：65名中36名
- ◆先々週の出席率：65名中52名 80.00%
(前年同期 86.15%)

◆本日のゲスト：

第2560地区第四分区

ガバナー補佐代理 丸山 征夫 様

IM実行委員長 大溪 秀夫 様

◆先週のメイクアップ（敬称略）

7月19日三条RC 中條耕二

20日燕RC 大野新吉

20日第4回ゴルフ大会 21名

25日社会奉仕委員会 西村 護

佐藤秀一、本田芳久

洪谷義徳、石黒隆夫

* 本日の配布書類等

- ・ No.1462 週報
- ・ 地区大会案内（出欠確認）

会長挨拶：洪谷義徳会長



皆さんこんにちは

九州北部地方の大雨洪水の被害報道が未だ続いているうちに、今度は東北地方秋田県の集中豪雨被害が発生し、河川の氾濫により大被害を被っている様子や、本県でも佐渡市での大雨洪水警報が発表され、依然として集中豪雨がもたらす被害が懸念されます。

本日は第四分区ガバナー補佐代理 丸山征夫様、IM実行委員長 三条南ロータリークラブ大溪秀夫様のご出席をいただいております。後程お二方からお話をさせていただきます。

よろしく願い申し上げます。

さて、7月18日早朝の雷雨により、当社は落雷被害を受けました。皆さまのところはいかがでしたでしょうか。当社の場合、電気系統にトラブルが発生し、データ通信が一日中出来なくなり、お客様との文字や画像データの受取りに迷惑を掛けましたし、インターネットの発信も相手側に届いていないなどの不具合も生じました。そのうえ、製版設備のコア部分が駄目になり、業務に支障が起きました。

更に、水洗トイレの循環装置までも故障してしまい、工場の人達は道を挟んだ本社事務所のトイレまで用足しに来るといった不便を強いられました。

怖いもののたとえに、“地震・雷・火事・親父”と言っていますが、現代の雷はゴロゴロと鳴る雷鳴の怖さではなく、落雷の怖さに変わりますが、十分に通用する言葉だと思っています。

本日は、私の新聞の変わった読み方を披露させていただきます。皆さんは新聞を読むときに一番さきにどこから読みますか。私は先ず一番に目を通しているのが、連載小説です。現在は日本経済新聞では、「琥珀の夢～鳥井信治郎とその末裔～」著者伊集院 静 内容は、サントリーの創業から、赤球ポートワインの誕生、国産ウィスキー作りへの挑戦、ビール事業の撤退など創業家、鳥井信次郎とその家族の不幸や事業家としての艱難辛苦を乗り越える生き方に今後の展開を楽しみにしています。小説を読んでいて初めて知ったこともあります。それは、明治時代から、本格的なワイン作りのために、上越市の岩の原ぶどう園創始者の川上善兵衛氏と協同で事業を進めており、現在も密接な関係を保っているということです。

日本経済新聞の小説は、現在の世相を反映した題材を取り上げていると思っています。さしずめ、今回は多くの起業を目指す人への勇気づけと、起業家の出現を熱望しているのではないのでしょうか。

次に目を通すのは、コラム欄です。日本経済新聞では「春秋」です。550字程度の文章に「起・承・転・結」の形式で文章を上手く構成し、主題をまとめています。

文章作りの手本として良い材料になるし、初めて知る事柄も多く書かれているので出筆者の造詣の深さに感嘆して読んでいます。

新潟日報朝刊の連載小説は「風神雷神」です。著者は原田マハという新進気鋭の女流作家で、題材は俵屋宗達とその作品、国宝「風神雷神」に関わる、歴史時代小説です。

小説の内容については、紙面の都合で略さしてもらいますが、とにかく本当にそうだったのかと疑いたくなるほどの驚きの場面の連続で、興味深く読んでいます。

コラム欄は「日報抄」です。こちらは日経新聞と違い文章も平易で身近な例が多く取り上げられているので、なるほどその通りだと納得しながら読んでいます。

以上、私流の新聞の読み方を披露させていただきました。皆さんの参考になれば幸いです。ありがとうございました。

幹事報告：石黒隆夫幹事



- ・新保ガバナーより 九州北部集中豪雨義援金のお願い
 - ・糸魚川、糸魚川中央RCより 糸魚川大規模火災のお見舞いに対してお礼
 - ・地区大会参加のお願い 出欠表を回します。
- 日時 10月29日(日)8:30～ 会場 朱鷺メッセ
- ・新潟いのちの電話より 広報誌、事業案内送付について

*****ロータリー財団ボックス25日現在累計63,000円*****

渋谷 義徳君 石川委員長を借りています。BOXに協力します。
森 宏君 来週のガバナー公式訪問欠席の為、本日一口。丸山様、大溪先生ご苦勞様です。
石川 一昭君 岡田副委員長に協力します。本日は代行を務めさせて頂きましてありがとうございます!!
本田 芳久君 BOXに協力を!
岡田 大介君 協力!



*****米山奨学ボックス25日現在累計139,000円*****

中條 耕二君 三条南クラブさんのIM成功を祈って。丸山さん、大溪先生のご出席を歓迎します。
笹原 壯玄君 東京方面のお盆が終わり、一息です。又8月のお盆が来ますが、それを思うと身の縮む思いです。
花井 知之君 協力します。
瀧岡 茂君 吉田委員長不在につき変わって報告します。



*****ニコニコボックス25日現在累計87,000円*****

丸山征夫君(三条南RC)ガバナー補佐の代理として伺いましたが何も解りません。何卒よろしくお願ひ致します。
大溪秀夫君(三条南RC)IMの説明にお邪魔しました。宜しくお願ひします。
渋谷 義徳君 丸山ガバナー補佐代理、大溪IM実行委員長ご来会ありがとうございます。
石黒 隆夫君 ガバナー補佐丸山様、IM実行委員長大溪様、本日はお忙しい中、お越し頂き誠に有難うございます。
石川 一昭君 丸山ガバナー補佐ようこそ。
金子太一郎君 丸山征夫君様、大溪秀夫君様、本日は宜しくお願ひします。

佐藤 義英君 丸山第四分区ガバナー補佐代理、ご苦労様です!!
石川 友意君 丸山様、大湊様を歓迎して!!
早川 瀧雄君 第四分区ガバナー補佐代理丸山様、5年前は色々お世話になりました。本日の卓話宜しくお願い致します。
羽賀 一真君 子ども達は今日から夏休みですが、50年に1度の大雨警報が毎年どころか毎日出されているので、このへんでも1日目のラジオ体操が中止になりました。



本日の行事：「公式訪問事前訪問」

第四分区IM実行委員長 大湊秀夫様（三条南RC）



9月2日(土)午後1時30分～ジオ・ワールドVIPにて第四分区IMを開催します。実行委員長を仰せつかりましたので、皆様に参加のお願いに伺いました。

テーマ「ロータリーの明日を担う——新会員の声を聞く——」はIMを引き受け、実行委員長として開催する事になった時から決めておりました。ロータリーソングにもありますが「永久に栄えよ我等のロータリー」「永久に栄える」を考えてみますと、中にいる人は変わって来ます。同じに見えても川の水が全く同じ事はありません。イアンRI会長、新保ガバナーも変化、改革という言葉が掲げられました。これに則ってこのテーマに致しました。会員増強・退会防止は日本のロータリー於いて必須の条件で、クラブが存続するためには新会員の入会無くしてあり得ません。早期退会は3年以内に起る。入会するときロータリークラブを完全に理解して入会される方はそうはいない。入会して人それぞれ理解する事だと言われますが、こんな筈では無かったと思う方もあると思います。それを克服し3年程経つと、これからクラブの為に何が出来るかと考え始める時期かと思えます。ロータリーで新会員と言いましても皆さん、会社ではそれなりの立場、年齢の方です。クラブでも堂々と思う事をおっしゃって頂ければいいと思います。こちらのクラブからはパネリストとして松山浩仁さんをお願い致しております。第四分区11クラブありますが、パネリストとしては7クラブから参加して頂きます。各パネリストから入会しての感想、ご意見などをお聞きして、コーディネーターとして丸山G補佐代理、野崎会長と私で意見交換等をさせて頂きます。又、基調講演は長岡RCの鈴木重彦パストガバ

ナーに「ロータリーの明日を考える」という演題でお願いしております。

地区で行ないました「会員満足度アンケート」2560地区で回答した会員は1,165人回答率は約6割です。このうち、満足している、ある程度満足しているは約80%、どちらとも言えない10%、あまり満足していない、不満は数%でした。この事も議題としたいと思えます。今回のIMが友情と認識を深めて、クラブの発展に繋がる事を願っています。

1週間前に日野原重明先生が亡くなりました。105歳(明治44年生まれ)100歳を超えて元気な方は10万人以上いられるかと思えます。その中でなぜ105歳の日野原先生が注目されるかという生涯現役で仕事をされていた。中條さんはまだ81歳まだ二回りもお若いので現役で頑張って頂きたいと思えます。

91歳の時に10歳(小学校高学年)の生徒達の処で「命を考える」とい講演をされています。10歳という記憶に残ります。無邪気な子ども達から「命とは何ですか」と質問され「目には見えないけれど、貴方達一人一人が持っている時間です。この時間を使って社会のために尽くすことを考えて下さい。宿題です」と答えられています。この講演を91歳から220回行なわれました。

1970年のよど号ハイジャック事件に遭遇され「これで命はない」と覚悟されたそうですが、その時にこれはすごいストレスだ、これをどうするか客観的に考えようと自分の脈拍を測り、しっかりしていると思われ、犯人からドストエフスキーの本を借りて読まれたそうです。ストレスと上手に向き合うことが肝心だと言われていました。人に感銘を与えるという事は個人個人の力で充分ですが、個人個人の力が集まればこういうクラブにも発展します。更に良くなって行く用に願っております。

IMへのご協力、宜しくお願い致します。

第2560地区第四分区ガバナー補佐代理 丸山征夫様（三条南RC）



実は南クラブから選出されたロータリー歴 43 年の鈴木武ガバナー補佐が突然の病気の為、急遽ガバナー補佐の代理の役目を直近クラブ会長 3 名でさせて頂くことになりました。私はこの 6 月いっぱいクラブ会長の役目を

を終えたばかりですが、一所懸命にやらせて頂きますので何卒よろしくお願い申し上げます。私はここ北クラブに一時在籍していた丸山達夫の弟です。

昭和 18 年 10 月に三条市旧四之町に生まれました。三条小、一中、実高の後、旧丸福証券、現在の岡三新潟証券に入りましたが、その後辞めて名古屋の貿易関係の会社に入社。その後、オランダ資本の洋食器専門の会社に入り最後はその会社の日本支社長となりました。

燕の洋食器は円高と共に競争力を失い、他の雑貨の輸入に切り替えました。

円高では輸出は採算が合わず苦しんだのが、輸入に変えたらアラ不思議、採算がなんとか取れるようになりました。

その後、独立し 10 年余り経ちましたが、すっかり私はお歳を召してしまいました。

息子が 2 人おりますが跡を継ぐような魅力ある立派な会社ではないので、彼らは自分の道を進んでいます。孫が 3 人で女、女、男です。

ロータリークラブには 1997 年 2 月に入会しました。

入会して 19 年目にクラブ会長にさせられ今年 6 月で会長を終え、これで無罪放免と思いきや、ガバナー補佐の補佐をやれということになりました。

ここには私よりお年寄りの会員の方も結構いらっしゃいますが、74 歳になる私は年以上に結構ボケております。このクラブの前会長幹事さん

がご存じですが、ロータリーの仕事でバスに 4 クラブで乗り合わせることになり、市役所前に予定時間より早めに到着したが待てど暮らせどバスどころか他の人たちも全然来ない。そこでうちの幹事さんに携帯で電話したら、皆すでに着いてロイヤルホテルで待っている、もう出発時間だとの返事。それから走った走った。大汗と冷や汗をかいたことがありました。そんな丸山ですがどうぞよろしく申し上げます。

さて、2017-18 年度の RI 会長は、オーストラリアのイアン H.S.ライズリーと仰る、公認会計士の先生でいらっしゃいます。

テーマを

「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE
ロータリー：変化をもたらす」と掲げておられます。

RI 会長は、「ロータリーとは何ですか」という問いかけに対して「ロータリー：変化をもたらす」と答えておられます。また、私たちが色々な方法で奉仕するのも、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらせる事が出来ると信じているからだと言っています。

私たちのロータリーの入会のきっかけが何であれ、ロータリーにとどまっているのは、ロータリーで充実感を得ることが出来るからで、この充実感、毎週、毎年「変化をもたらす」ロータリーの一員あることから湧き出てくるものであると RI 会長は確信されております。

さて今年度 2560 地区ガバナーになられた新保清久さんは新潟万代 RC の所属で花福/マルシン食品の社長さんです。新保ガバナーは[クラブと地区の変革をめざそう]と説いておられます。

また、ガバナーは国際ロータリーの目標や地区運営方針を具体的にたくさん掲げておられます。

ここに地区の数値目標をご紹介します。

My Rotary の登録	1,600 名以上
戦略計画の立案	56 クラブ (全クラブ) 1600/56= 29 名/クラブ
会員増強 前年度比	100 名の純増
RI 会長賞	30 クラブ以上取り組み

R財団 年次寄付	150 米ドル／1 会員
ポリオ・プラス寄付	30 米ドル／1 会員
ベネファクター	10 名以上
P. H. F (ポール・ハリス・フェロー)	56 名以上純増
P. H. S (ポール・ハリス・ソサエティ)	10 名以上純増
米山奨学金への寄付	20,000 円／人以上 (普通・特別寄付合計)
トロント国際大会への参加	30 名以上

新保ガバナーの地区運営方針に沿って目標が達成できるよう誠実に努めて行きたいと考えております。

昨日、ここ北ロータリークラブの現況報告書を見せて頂きました。

それに対する評価といいますかコメントなんて、とてもおこがましくて言えないのですが、丁度、同じくきのう南クラブの現況報告書を事務局から受け取り、比較してみました。

大きな差はスマイルボックスへの寄付の金額と出席率の差です。

北クラブはお金持ちが多いようで何よりです。南はその点は苦勞しています。

資金がある関係上か、クラブの活動がとても活発にやられているように感じました。

出席率の低いのにはびっくりしました。数パーセントから中には0パーセントもありこれは南とは大差があります。この点についてガバナーの公式訪問でコメントがあるのではないかなと推測されます。

南クラブでは前年度私が会長の時90%を初めて

割りそうになり休みの多い会員に頻繁に出席を促しました。結果どうやら90%を維持できました。

出席率なんて関係ないと考え、どうでもいいやとなると年会費だけ払って出席は面倒だという人も少なからず出てくると思います。何か策を立て、今までの状態に変化をもたらしては如何でしょうか？

最後になりますが、来週8月1日のガバナー公式訪問には多くの会員様よりご出席いただき、新保ガバナーの熱いご指導を受け、クラブの活性化につなげて頂ければ幸いに存じます。当日はガバナーの他に、地区幹事と私も同行させていただきます。

では当日、よろしくお願ひ申し上げます。

最後の最後の話です。来年のお願ひがあります。来年6月16日(土)南クラブの創立50周年記念式典をVIPで行います。

是非北クラブから大勢の皆様のご出席をお願ひ申し上げます。

本日は大変ありがとうございました。

2017—18年度 第四分区 I M

日時 2017年9月2日(土)午後1時30分 開会

会場 ジオ・ワールドVIP

テーマ 「ロータリーの明日を担う—新会員の声を聞く—」

基調講演 「ロータリーの明日を考える」

パストガバナー 鈴木 重壺 様 (長岡RC)

パネルディスカッション 『新会員の声を聞く』

当クラブから松山浩仁会員がパネラーとして出席

2017—18年度地区バッチ

デザイン チューリップ (新潟県、新潟市の県・市花)

青色	日本海と信濃川	緑色	春	新緑の山の木々
		赤色	夏	日本海の夕日
		黄色	秋	黄金色の稲穂
		白色	冬	深く積もる雪



8 月のお祝い

誕 生 日		ご夫人		結 婚 記 念 日	
会 員					
齋藤孝之輔	1	石川 千鶴	3	外山裕一・文佳	5
石丸 進	9	佐藤 弘子	6		
星野 義男	10	外山 文佳	7		
加藤 實	10	中原美代子	10		
福岡 信行	21	森 由実	13		
笹原 壯玄	25	田中 雪江	20		
西村 護	27	石川みや子	21		
青木 省一	31	小林 明美	22		
		星野 雪枝	24		
		丸山 夏子	25		



第4回ゴルフ大会

7月20日(木) 長岡カントリー倶楽部

参加者：(敬称略)

落合益夫・丸山 勝・樋口 勤・田口実仁佳・佐藤義英・丸山正男・石川一昭・坂内康男
 柄沢憲司・外山晴一・石丸 進・今井克義・白倉昌夫・花井知之・外山裕一・岡田大介
 加藤 實・中原尚彦・早川瀧雄・岡田 健・斎藤 正

優勝：中原尚彦

準優勝：今井克義

三位：坂内康男

